

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 11 月 30 日 (2006.11.30)

【公表番号】特表 2002-529520 (P2002-529520A)  
 【公表日】平成 14 年 9 月 10 日 (2002.9.10)  
 【出願番号】特願 2000-582073 (P2000-582073)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 K 31/573 (2006.01)**  
**A 6 1 K 9/10 (2006.01)**  
**A 6 1 K 31/522 (2006.01)**  
**A 6 1 K 47/10 (2006.01)**  
**A 6 1 K 47/14 (2006.01)**  
**A 6 1 P 31/22 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 K 31/573  
 A 6 1 K 9/10  
 A 6 1 K 31/522  
 A 6 1 K 47/10  
 A 6 1 K 47/14  
 A 6 1 P 31/22

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 10 月 6 日 (2006.10.6)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 0.1 ~ 10 重量 % のヒドロコルチゾンおよび 1 ~ 7 重量 % のアシクロビル、ペンシクロビルまたは 9 - [4 - ヒドロキシ - 2 - (ヒドロキシメチル) プチル] グアニンから選ばれる抗ウイルスヌクレオシド類縁体を含む水中油型乳液である局所用組成物であって、組成物の総重量に対して、15 ~ 25 重量 % のプロピレングリコールおよび 10 ~ 25 重量 % の C<sub>12</sub> - C<sub>22</sub> アルカン酸イソプロピルエステルを含むことを特徴とする組成物。

【請求項 2】 担体が、組成物の総重量に対して、18 ~ 22 重量 %、好ましくは約 20 重量 % のプロピレングリコールを含む請求項 1 記載の組成物。

【請求項 3】 担体が、組成物の総重量に対して、12 ~ 18 重量 %、好ましくは約 15 重量 % のアルカン酸イソプロピルエステルを含む請求項 1 記載の組成物。

【請求項 4】 アルカン酸イソプロピルエステルが、ドデカン酸、ミリスチン酸、パルミチン酸、ステアリン酸、エイコサン酸またはベヘン酸エステルもしくはその混合物から選ばれる請求項 3 記載の組成物。

【請求項 5】 アルカン酸イソプロピルエステルが、ミリスチン酸イソプロピルである前記請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 6】 ヌクレオシド類縁体が、アシクロビルである前記請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 7】 組成物が、4 ~ 7 重量 % のアシクロビルおよび 0.5 ~ 2 重量 % のヒドロコルチゾンを含む請求項 6 記載の組成物。

【請求項 8】 組成物が、1 ~ 7 重量 % のペンシクロビルおよび 0.5 ~ 2 重量 % の

ヒドロコルチゾンを含む請求項 1 記載の組成物。

【請求項 9】 ヘルペスウイルス感染の治療または予防のための局所投与用に製剤される薬剤の製造における請求項 1 記載の組成物の使用。